



東野川保育園みんなの家
令和2年 1月27日

もうすぐ暦の上では春を迎えますが、まだまだ寒い日は続きます。子ども達と「ゆき」のうたを歌っていますが、雪をイメージできる子は少なく、お庭が白くなる話をしてボカンとしています。今年は景色が真っ白になる雪をみられるでしょうか。大人はいろいろ大変ですが、子ども達には見せてあげたいな～と思いますね。きっと喜ぶでしょうね。

今月のおたよりでは、ちゅーりっぷ組の楽しい生活の様子をお伝えしたいと思います。

好きなあそび

朝と、おやつの後～お迎えまで、好きな遊びを楽しみます。ちゅーりっぷ組の玩具（音の鳴るもの、転がす、穴に入れる、積み木など）、レゴブロック、電車、おままごと、お人形・ぬいぐるみ遊びなどなど。最近は「何して遊ぶ？」と子どもたちに聞いて決めることも多くしています。

「うーんと、おままごとは朝やったからー、でんしゃ！！」

「うん！でんしゃ！！」と決まります。

きっとこれから先、意見が分かれる時期も来ますが、そこから始まるやり取りもまた楽しく、大切にしていきたい言葉と気持ちのやり取りです。

園庭遊び

一番大好きなのは砂遊びです。ログハウスではアイス屋さん、カレー屋さんなどのお店がオープンします。

子「いらっしゃいませー！」

子「なにがいいですかー？」

保育士「なにやさんですか？」

子「アイスやさんです！」

保「にんじんアイスありますか？」

子「ありませーん！！」

保「イチゴアイスください！」

子「はいどーぞ」

※定番はイチゴアイスです。でも、イチゴアイスばかり頼んでいると「売り切れでーす」と言われます。



給食・おやつ

ほぼ毎日「おいしい！」「おかわりくーだーさい！」この声がたくさん聞こえます。スプーン、フォークの食具の使い方も上手になりました。食べ物がお口まで辿り着かず落ちてしまう量も減ってきました。少しずつ、食具と反対の手でお茶碗をおさえることも伝えていきます。

「あつまれしてー」「みてー！おさががピカピカになったよー！」と、空っぽになったお皿を嬉しそうに見せてくれています。

1月から、ちゅーりっぷ組も園庭のロープ登り遊具に挑戦しています。保育士が必ずついて行いますが、手足の使い方や力が大切な遊具です。少しの補助で登れる子は支えながら行い、数名の子が登って降りられるようになりました。

まだまだ難しいけれど、『自分も登りたい！』という子には、ロープの握り方、手足の使い方を伝えながら自分で「むずかしい」を感じられるようにしています。初めは、登れず泣いていた子も、今は園庭に出ると毎回挑戦しに来ては「むずかしい」とつぶやいて砂遊びにいく姿に胸が熱くなります。

出来るようになった子が、順番を待ちながら頑張っている子を見守る温かい表情は、なんとも素晴らしい表情です。

まだ1歳、2歳なのに・・・と感動することが日々たくさんあります。



発表会

みんなが大好きな「はらぺこあおむし」のお話はずっと歌に合わせて絵本を見てきました。今はみんなであたりを踊ったり、あおむしさんになって楽しんでいます。発表会でもその姿を見ていただきたいと思います。舞台は初めてのお子さんが多いと思います。当日も、普段のように張り切って踊る姿と笑顔を見ていただきたいと思いますように！どうぞたくさんの温かい拍手をお願いします。



発表会当日のお願い

発表会当日は

- ① 長袖の服（色は、白、黄、緑、黄緑の中から1色）
- ② 白タイツ（白スパッツ+白靴下でもOK）
- ③ 上履き、または靴底のきれいな外靴
- ④ 空のお着替え袋

☆よろしくお願いいたします☆